

二神系譜研究会速報

NO・31
2008年(平成20)06月02日(月)
編集・発行/二神系譜研究会常任理事会
愛媛県松山市光洋台7-34
TEL・FAX 089(994)2542

結成から9年目の活動へ始動

二神系譜研究会総会が終わる

重点調査系譜に東予、半町、吉木を指定



二神系譜研究会の今年度総会は5月11日(日)午前10時から松山城天守閣が見通せる松山市三番町のえひめ共済会館で開催されました。

今年の総会には全国から21名の役員、会員が出席し、司会に二神俊一氏を選んだ後、浩三会長の挨拶で始まり、続いて来賓として出席した正岡会の正岡克仁事務局長が、この夏に催される第2回正岡祭りについての案内を兼ねての挨拶が行われました。

この後、2007年度の活動経過報告を豊田渉常任理事が、会計報告を英臣事務局長が、会計監査報告を寿弘監事がそれぞれ行いました。質疑の結果2007年度の活動経過報告と会計報告が承認され、引き続き2008年度の調査研究活動と予算計画の提案が豊田渉常任理事と英臣事務局長から行われました。特に調査研究活動のうち重点調査系譜に吉木二神氏を追加することが豊田渉常任理事から提案され承認されました。また、予算計画の提案のなかで、会費納入について会員の高齢化に伴い、予算計画とおりの納入が出来ていないため、未納者への請求を実施すると共に、会費納入制度の改正を検討することになりました。

司会者あいさつ

二神俊一氏



本日の司会を担当する副会長の二神俊一です宜しくお願いを致します。今日の次第は速報NO.30の表紙でご案内している内容で進めていきますのでご協力をお願いします。また、広島の坂田勢津子さんと西宮の二神信也さんから総会へお土産を頂きましたのでご報告を申し上げます。後にお茶とともに皆様方にお配り致したいと思っておりますありがとうございました。